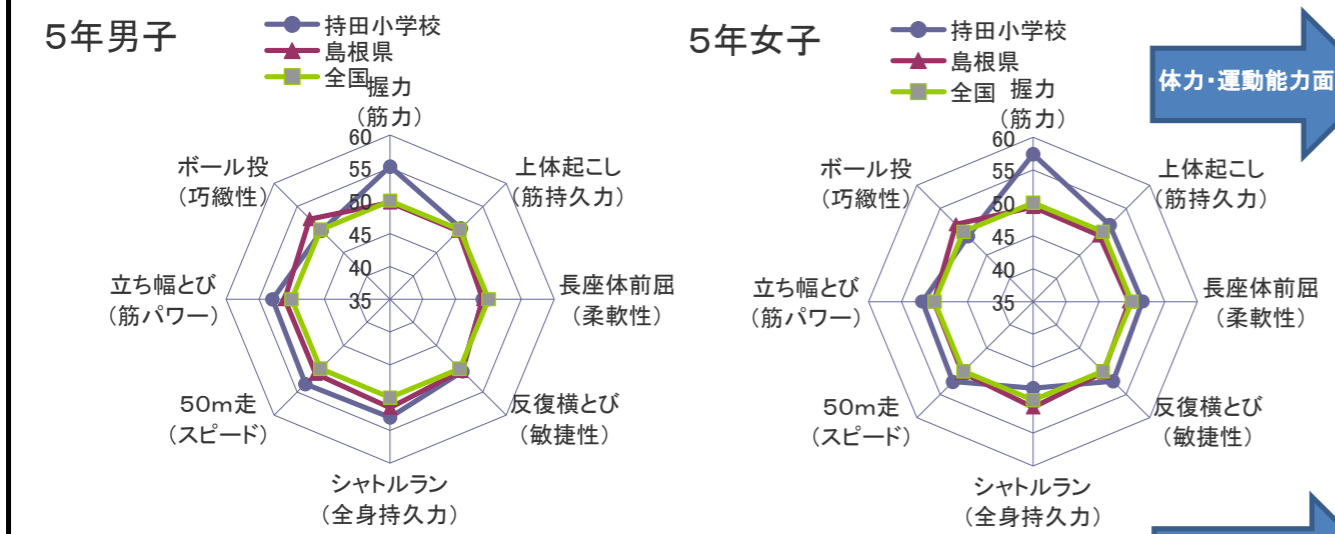
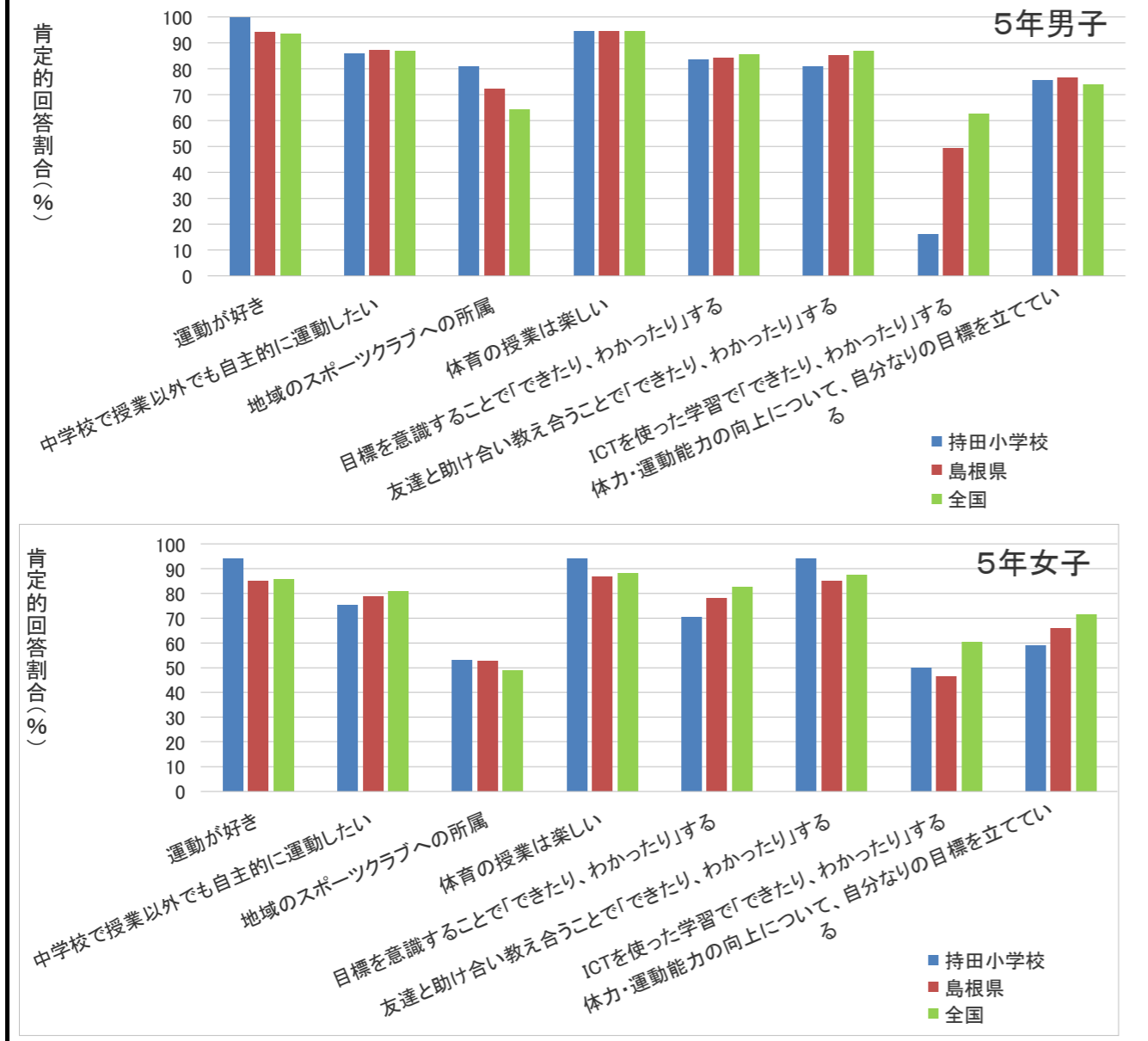


(1) 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	5.2	0.3	-0.9	0.6	3.0	3.3	2.9	-0.3
女子	7.4	1.4	1.6	2.2	-1.8	2.3	1.9	-1.0

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する	体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている
男子	6.6	-1.2	16.7	0.0	-1.8	-5.7	-46.4	1.8
女子	8.3	-5.6	4.1	6.0	-12.0	6.7	-10.2	-12.5

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】
弱み ← → 強み

(3) 令和8年度の方針【学校全体での取組】

① 体力課題の向上

年度当初の職員会議にて持田小学校の児童の体力状況について全職員に周知できるようにする。
⇒本校の運動課題が「筋持久力」、「瞬発力」、「巧緻性」であることを確認し、取り組んでいくべき運動について話し合う。

② 体育授業の工夫・改善

体力・運動能力調査の結果や児童へのアンケートをもとに、持田小の運動課題を確認することで、継続して取り組むべき運動例や各学年、他校の実践を共有し、授業に取り入れる。

③ 体育授業以外の活動(学校ぐるみの取組や全校活動、環境の工夫等)

「なわとび集会」や「学年遊び」など、今年度実施した活動をできるかぎり継続していく。本校の課題となっている種目を向上させられるような活動や運動の得意・不得意、学年を問わずに前向きに取り組めるような活動を行う。